

1 2026アジア・アジアパラ競技大会NAGOYAビジョンとは

1 | ビジョンの意義

令和8年に本市及び愛知県において開催される第20回アジア競技大会・第5回アジアパラ競技大会（以下、「アジア・アジアパラ競技大会」という。）は、本市が今まで経験したことのない規模の国際総合スポーツ大会です。

アジア・アジアパラ競技大会の開催は、過去大会の実績から、選手、監督、コーチなどといった大会関係者や観客など、多くの方々がこの地域を来訪すると見込まれ、経済波及効果をはじめ本市の知名度の向上など、さまざまな効果が期待できます。

例えば、国際大会が開催できる競技会場の整備や誰もが安心・快適に過ごすことのできる都市基盤の整備など、大会の開催に向けさまざまな整備が実施されます。また、大会に参加するアジア45の国と地域の歴史・文化に触れることやさまざまな背景を持つ選手たちの最高のパフォーマンスを観戦することで、大会を通し国際感覚が養われ、多様性への理解を深める良い機会にもなります。

このように、国際総合スポーツ大会の開催は、開催都市のスポーツの振興だけでなく、都市が抱える社会課題などを解決し、住みよいまちをつくる「触媒」としての力が備わっています。本市では、アジア・アジアパラ競技大会を「触媒」とし、一過性のスポーツイベントで終わらせることなく、大会の開催効果をスポーツの振興をはじめ、交流人口の拡大、国際交流の促進、共生社会の実現、国際競争力の強化、都市環境整備の促進など、さまざまな分野につなげていくことが重要であると考えています。

本ビジョンは、「夢や希望をはぐくみ、誰もが自分らしく生きる」「アジアとともに歩み、更なる飛躍を遂げる」をコンセプトに、大会の開催を契機として本市がめざすまちの姿を明らかにするために策定しました。また、本ビジョンのコンセプトを踏まえながら、具体的に4つのまちの姿を目指し、各種取り組みなどを進めてまいります。

まちの姿
1

健康・地域活力

「スポーツにより、市民が健康に暮らし、地域の活動が盛んになることで、活力ある都市」

まちの姿
2

魅力・誇り

「スポーツが新たな都市ブランドのひとつとして確立されるとともに、名古屋の魅力が国内外に発信されることで、にぎわいあふれ市民が誇りをもてる都市」

まちの姿
3

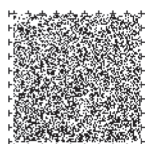
国際交流・多様性

「大会で、アジアをはじめとした諸外国や多様な人々との交流や理解が深まることで、豊かな国際感覚を備え、多様性に理解を示す市民が増えるとともに、国際社会で活躍する人材が育ち・集う、開かれた都市」

まちの姿
4

イノベーション・持続可能性

「大会で、活用した都市基盤、先端技術、危機管理体制などが、大会モデルとして未来に引き継がれることで、絶え間なくイノベーションし続ける、持続可能な都市」



＜複合的な施策の展開イメージ＞

誰もが安全で快適に活動できる ユニバーサルデザインの推進

すべての人が安心・安全に利用できる施設などの整備や市民・事業者への意識のバリアフリー啓発活動などを実施



子どもたちの夢を育む

大会を契機としたアスリートとの交流や国際理解などをテーマとした学習教材の活用など、子どもたちの将来につながる取り組みを実施



アジア・アジアパラ競技大会 でバージョンアップ

新たなスポーツ・障害者スポーツの振興

大会を契機に、アーバンスポーツ大会の開催や社会課題の解決に向けたeスポーツ体験会、障害者スポーツの体験会などを実施



大会の機運醸成及び広報 PR の推進

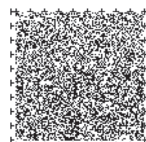
開催機運の醸成を図るため、開催までの節目を記念したイベントの実施や大会PR・情報発信などを実施



様々な施策を同時に展開し加速させることにより
NAGOYAレガシーの形成へ

＜ NAGOYAビジョンのコンセプト ＞

- ・大会のかけがえのない記憶と感動を夢と希望として未来へつなぎ、誰もが自分らしく生きることのできるまちをめざします。
- ・アジアをはじめ世界の人々への相互理解を推進し、アジアとともに歩み、更なる飛躍を遂げ、持続的に発展する国際都市をめざします。

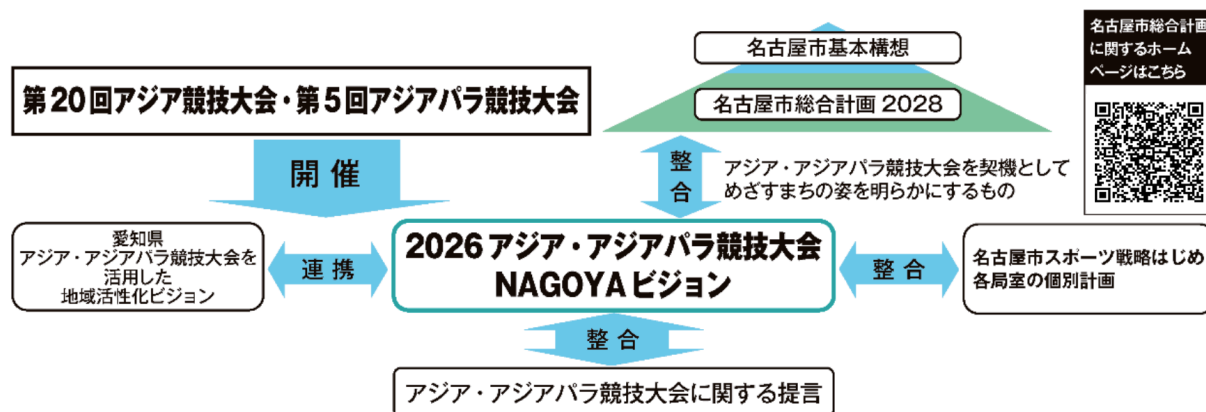


1 2026アジア・アジアパラ競技大会NAGOYAビジョンとは

2 ビジョンの位置づけ

本市のまちづくりの大きな方向性を示す、最上位の計画である「名古屋市総合計画2028」においては、アジア・アジアパラ競技大会の開催とレガシーの形成について、今後本格的な人口減少社会が到来する中で、将来にわたり名古屋大都市圏の活力を維持し、さらなる地域の発展に向けた好循環に繋げていくため、重点戦略のうち特に未来につながる先行投資の要素が強い分野である成長の原動力として位置づけるとともに、長期的展望に立った上で、本市のめざす都市像を描くとともに、その都市像の実現に向けて取り組む施策を明示し、市政を総合的かつ計画的に運営していくこととしています。

本ビジョンは、アジア・アジアパラ競技大会の成功とその先を見据え、大会を契機として本市がめざすまちの姿を明らかにするものとして「名古屋市総合計画2028」と整合をはかりながら一体的に検討（P.27参照）を進めるとともに、「名古屋市スポーツ戦略」などの各局室における関係分野にかかる個別計画との整合も考慮して策定したものです。また、愛知県が策定した「アジア・アジアパラ競技大会を活用した地域活性化ビジョン」とも連携を図っています。



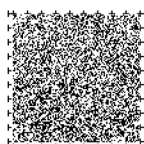
3 アジア・アジアパラ競技大会に関する提言（新たな理念）との関係

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を経て、大規模な国際スポーツ大会の開催意義が問われている中で、アジア・アジアパラ競技大会が市民などから支持される大会になるよう事業モデルをイノベーションし、時代のニーズに応えた大会開催を目指していく必要があります。大会に期待される役割を改めて整理した上で、大会を契機に地域が目指す新たな理念が令和6年3月に提言され、本ビジョンにおいてもその理念等を踏まえて策定しました。

【新たな理念】

アジアの 子どもの 未来の ために
(A better future for Asia, a better world for Children)

※「様々な社会課題を解決し、社会の変容につなげていくことで、子どもの未来につなげる」などのメッセージが込められています。



4 | 持続可能な開発目標（SDGs）との関係

国際連合では、第70回国連総会で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」において、SDGsの17の目標とそれぞれの達成に向けた課題に取り組む潜在的能力を備えた重要かつ強力なツールとして、スポーツがその役割を果たすことを期待し、以下のように記載しています。

スポーツもまた、持続可能な開発における重要な鍵となるものである。我々は、スポーツが寛容性と尊厳を促進することによる、開発及び平和への寄与、また、健康、教育、社会包摂的目標への貢献と同様、女性や若者、個人やコミュニティの能力強化に寄与することを認識する。

国内においても、スポーツ庁が平成30年9月に策定した「スポーツ国際戦略」では、スポーツを通じて国際連合がSDGsに掲げる社会課題の解決に対して最大限の貢献をしていくことを目指すことを目標としています。

加えて、スポーツを通じた社会づくりというコンセプトのもと、スポーツの重要な特徴である人を巻き込む力によって、「多様性を尊重する社会」「持続可能で逆境に強い社会」「クリーンでフェアな社会」の達成に、スポーツの国際展開により貢献することが「スポーツ国際戦略」のビジョンとして示されています。

こうしたスポーツを取り巻く国際的な潮流を鑑み、SDGs未来都市として、アジア・アジアパラ競技大会を契機としてめざすまちの姿を明らかにする本ビジョンにおいても、SDGsの「世界を支えるための17の目標」や理念の「誰一人取り残さない」を踏まえて策定しました。

SDGsとは

SDGsとは、「持続可能な開発のための2030アジェンダ」で記載された2016年から2030年までの国際目標です。持続可能な世界を実現するための17の目標・169のターゲットから構成されています。

17の目標の中でも、「5 ジェンダー平等を実現しよう」など一部の目標は、全てに共通して関係する目標となっています。

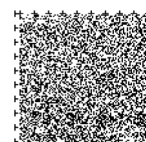
そのような目標は、本ビジョンにおいても全てのまちの姿に該当しています。

2030アジェンダに関するホームページはこちら



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



2026

アジア・ アジアパラ競技大会を 契機として めざすまちの姿

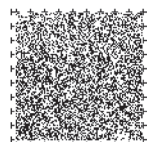
CONCEPT [コンセプト]

夢や希望をはぐくみ、 誰もが自分らしく生きる

- ◆アジア最大のスポーツの祭典を通じて、
かけがえのない記憶と感動が夢と希望をはぐくみ、
誇りと活力に満ち溢れた都市の姿を
未来へつなぎます。
- ◆住む人も、訪れる人も、
誰もが自分らしく生きるまちをめざします。

アジアとともに歩み、 更なる飛躍を遂げる

- ◆SDGsの理念を踏まえるとともに、
アジアをはじめとする世界の人々との
相互理解を推進し、
アジアとともに歩む姿を示します。
- ◆大会への取り組みを本市の飛躍へつなげ、
持続的に発展する国際都市をめざします。



1

健康・地域活力
P.7



2

魅力・誇り
P.11



第20回

2026年

リニア開業により更に拠点性の向上が
期待される広域的ネットワークの中心



多くのトップ・スポーツ
チームのホームタウン



魅力的な観光資源と
拡大する交流人口





3

国際交流・多様性

P.17

4

イノベーション・
持続可能性

P.21



アジア競技大会の開催

9月19日(土)ー10月4日(日)



第5回アジアパラ競技大会の開催

2026年 10月18日(日)ー10月24日(土)



名古屋市が持つポテンシャル



世界レベルの産業技術の
集積による強い経済力



全ての市民が便利で
快適な住みやすいまち



多様な
外国人が在住

